

### 8. 人権・暴力について

#### (1) ドメスティック・バイオレンスに対する考え方

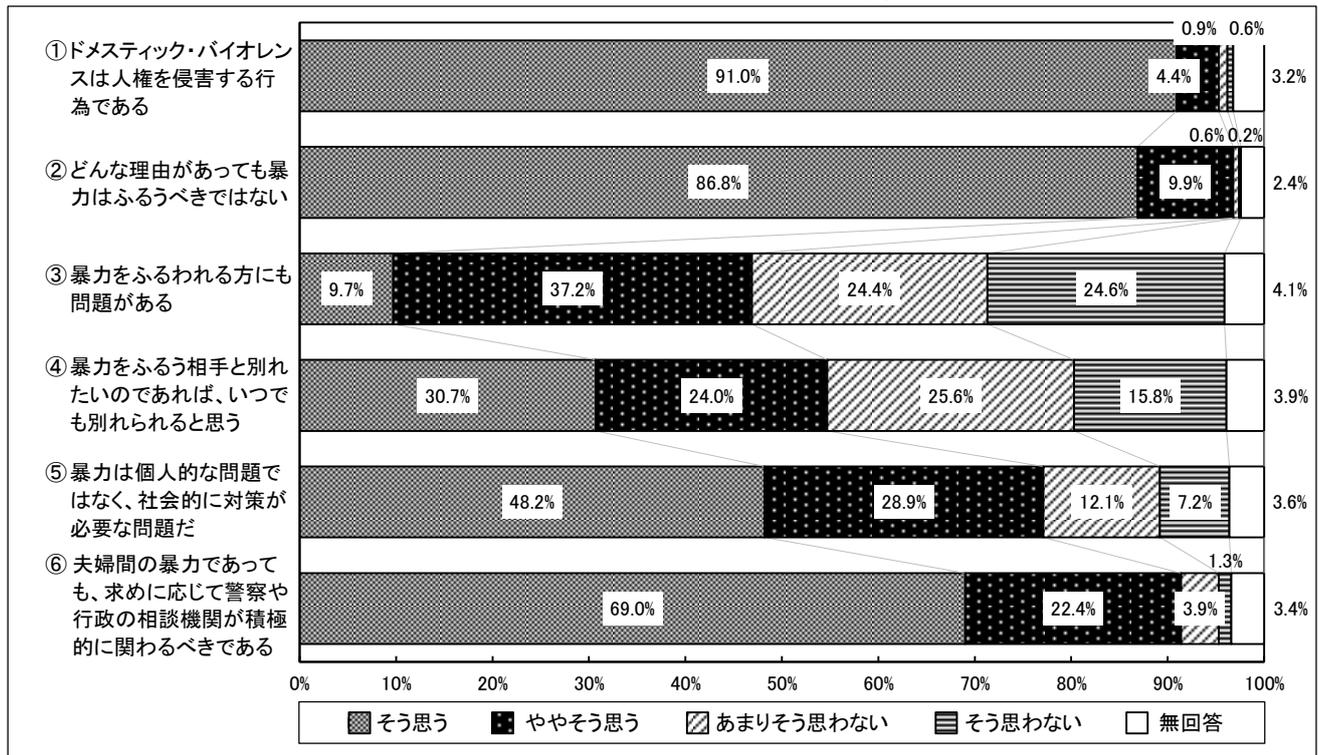
【問26】 配偶者等からの暴力は、多くの場合、女性が被害者となっています。このような配偶者等からの暴力（ドメスティック・バイオレンス）について、あなたはどのように思いますか。

～ 9割超の人が「どんな理由があっても暴力はふるうべきではない」と考えている ～

ドメスティック・バイオレンス（DV）に対する考え方についてみると、全体では『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）の割合は「②どんな理由があっても暴力はふるうべきではない」（96.7%）が最も高く、次いで「①ドメスティック・バイオレンスは人権を侵害する行為である」（95.4%）、「⑥夫婦間の暴力であっても、求めに応じて警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきである」（91.4%）となっている。一方、「③暴力をふるわれる方にも問題がある」という考え方には約5割（46.9%）の人が『そう思う』と答えている。

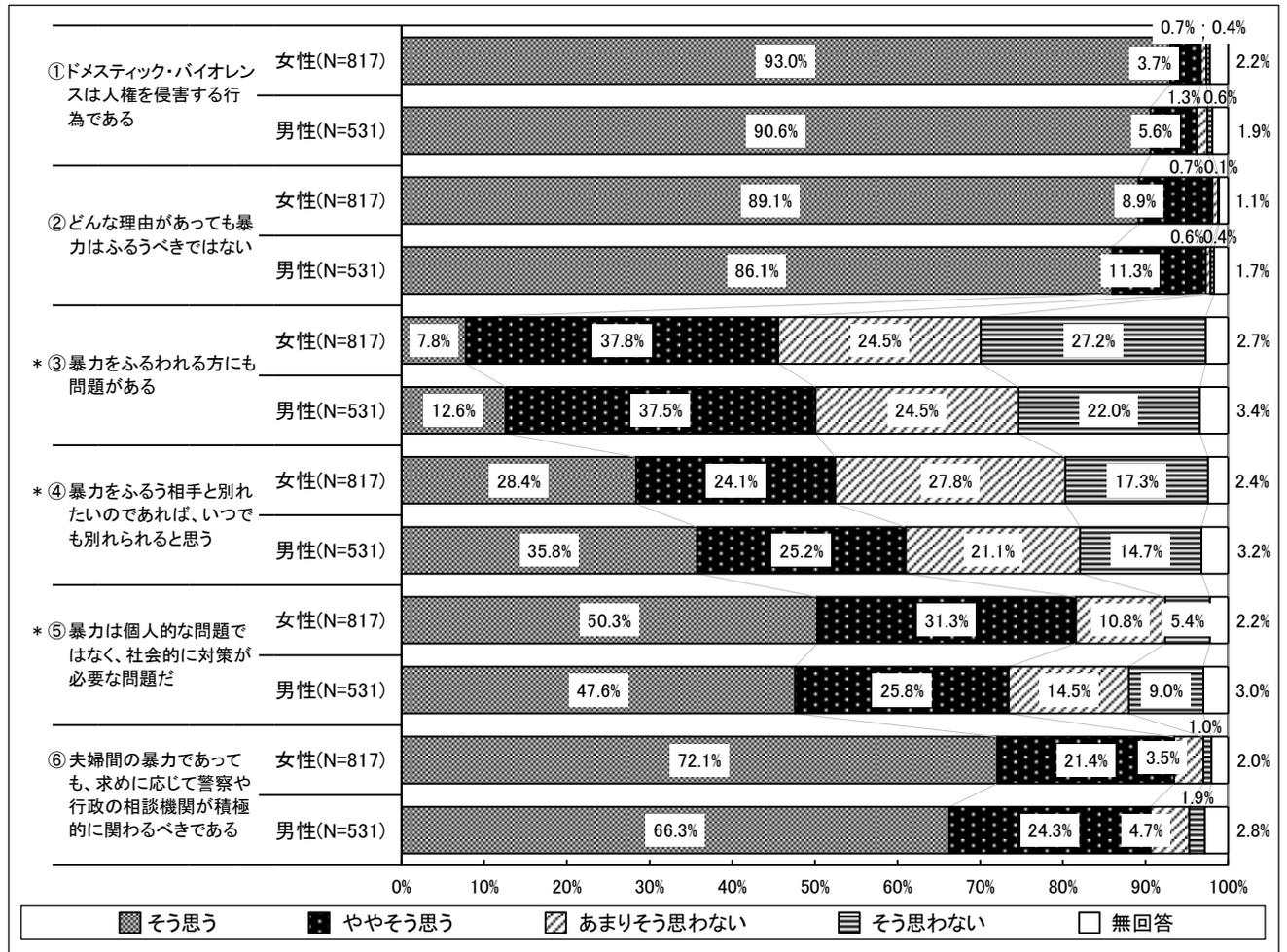
ドメスティック・バイオレンスに対する考え方(全体)

(N=1452)



性別にみると、『そう思う』の割合は「③暴力をふるわれる方にも問題がある」(女性：45.6%、男性：50.1%)「④暴力をふるう相手と別れたいのであれば、いつでも別れられると思う」(女性：52.5%、男性：61.0%)で男性の割合が女性より高くなっている。一方、「⑤暴力は個人的な問題ではなく、社会的に対策が必要な問題だ」(女性：81.6%、男性：73.4%)では女性の割合が男性より高くなっている。

ドメスティック・バイオレンスに対する考え方(性別)



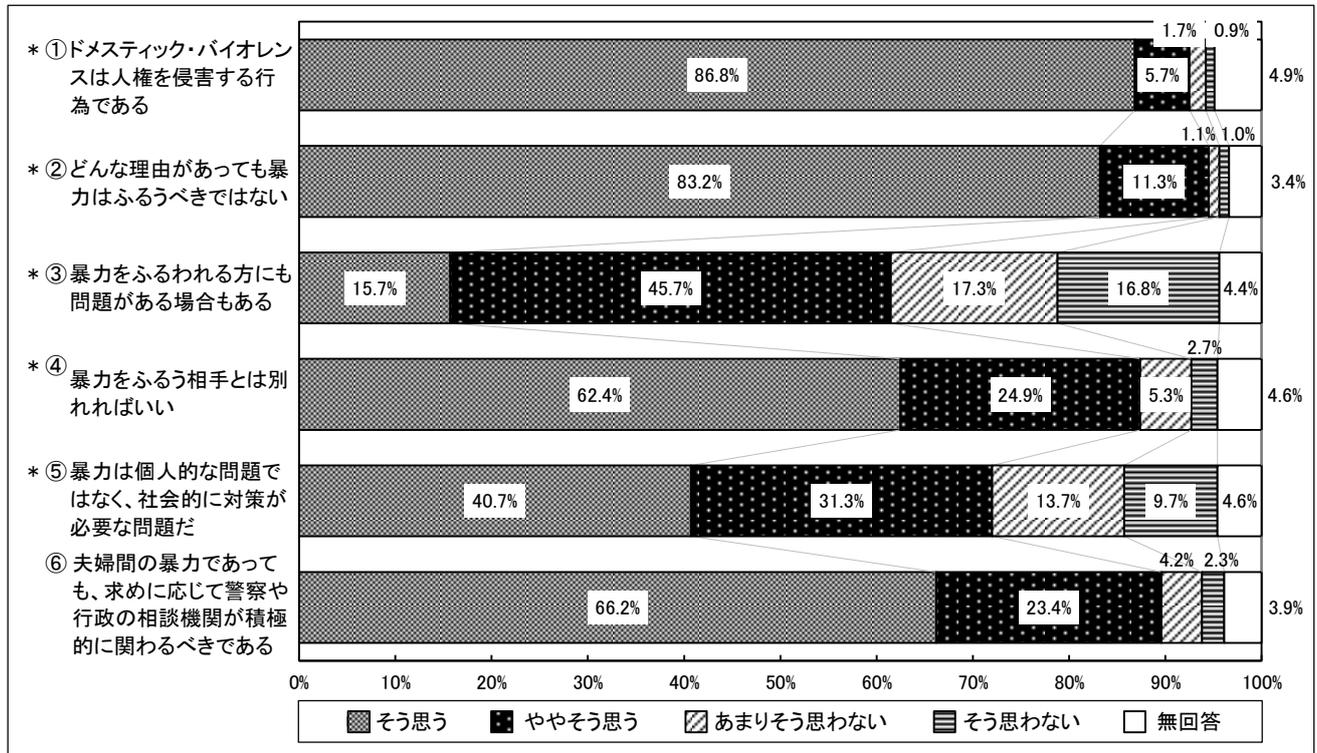
\* : 性別で有意差あり

前回調査と比較すると、「③暴力をふるわれる方にも問題がある」において『そう思う』(今回:46.9%、前回:61.4%)の割合が減少し、『そう思わない』(「あまりそう思わない」+「そう思わない」)(今回:49.0%、前回:34.1%)の割合が増加している。

【前回調査】

ドメスティック・バイオレンスに対する考え方(全体)

(N=1395)



\* : 今回調査と有意差あり

※ 前回調査の「③暴力をふるわれる方にも問題がある場合もある」の項目は、今回調査の「③暴力をふるわれる方にも問題がある」と比較している。

※ 前回調査の「④暴力をふるう相手とは別れたらいい」の項目は、今回調査の「④暴力をふるう相手と別れたいのであれば、いつでも別れられると思う」と比較している。

性別役割分担に対する考え方別にみると、「①ドメスティック・バイオレンスは人権を侵害する行為である」「⑤暴力は個人的な問題ではなく、社会的に対策が必要な問題だ」「⑥夫婦間の暴力であっても、求めに応じて警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきである」で性別役割分担に『反対』の方が『賛成』より『そう思う』の割合が高く、「③暴力をふるわれる方にも問題がある」で『反対』が『賛成』より『そう思う』の割合が低くなっている。

※ 『賛成』、『反対』については、19 ページ参照。

ドメスティック・バイオレンスに対する考え方(性・性別役割分担に対する考え方別) 1/3

		サンプル数	* ①ドメスティック・バイオレンスは人権を侵害する行為である					②どんな理由があっても暴力はふるうべきではない				
			そう思う	うややそう思う	あまり思わない	いそう思わない	無回答	そう思う	うややそう思う	あまり思わない	いそう思わない	無回答
全体		100.0% 1,452	91.0% 1,321	4.4% 64	0.9% 13	0.6% 8	3.2% 46	86.8% 1,261	9.9% 144	0.6% 9	0.2% 3	2.4% 35
性別	女性	100.0% 817	<b>93.0%</b> 760	3.7% 30	0.7% 6	0.4% 3	2.2% 18	<b>89.1%</b> 728	8.9% 73	0.7% 6	0.1% 1	1.1% 9
	男性	100.0% 531	<b>90.6%</b> 481	5.6% 30	1.3% 7	0.6% 3	1.9% 10	<b>86.1%</b> 457	11.3% 60	0.6% 3	0.4% 2	1.7% 9
性別役割分担に対する考え方	『賛成』	100.0% 504	<b>88.7%</b> 447	5.8% 29	1.6% 8	0.6% 3	3.4% 17	<b>86.5%</b> 436	9.7% 49	1.4% 7	0.2% 1	2.2% 11
	『反対』	100.0% 757	<b>94.8%</b> 718	3.3% 25	0.3% 2	0.3% 2	1.3% 10	<b>88.5%</b> 670	10.0% 76	0.3% 2	0.3% 2	0.9% 7
	わからない	100.0% 175	<b>84.0%</b> 147	5.1% 9	1.7% 3	1.7% 3	7.4% 13	<b>83.4%</b> 146	10.3% 18	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 11

— % : 各属性内での回答割合が最も高い

\* : 性別役割分担に対する考え方別で有意差あり

ドメスティック・バイオレンスに対する考え方(性・性別役割分担に対する考え方別) 2/3

	サンプル数	* ③暴力をふるわれる方にも問題がある					④暴力をふるう相手と別れたいのであれば、いつでも別れられると思う					
		そう思う	ややそう思う	あまり思わない	いそう思わない	無回答	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	いそう思わない	無回答	
全体	100.0% 1,452	9.7% 141	37.2% 540	24.4% 354	24.6% 357	4.1% 60	30.7% 446	24.0% 349	25.6% 372	15.8% 229	3.9% 56	
性別	女性	100.0% 817	7.8% 64	<b>37.8%</b> 309	24.5% 200	27.2% 222	2.7% 22	<b>28.4%</b> 232	24.1% 197	27.8% 227	17.3% 141	2.4% 20
	男性	100.0% 531	12.6% 67	<b>37.5%</b> 199	24.5% 130	22.0% 117	3.4% 18	<b>35.8%</b> 190	25.2% 134	21.1% 112	14.7% 78	3.2% 17
性別役割分担に対する考え方	『賛成』	100.0% 504	10.1% 51	<b>44.0%</b> 222	23.4% 118	19.0% 96	3.4% 17	<b>33.7%</b> 170	25.2% 127	23.0% 116	14.1% 71	4.0% 20
	『反対』	100.0% 757	9.5% 72	<b>35.4%</b> 268	22.5% 170	29.7% 225	2.9% 22	<b>30.3%</b> 229	22.9% 173	28.0% 212	16.5% 125	2.4% 18
	わからない	100.0% 175	9.7% 17	25.7% 45	<b>36.0%</b> 63	20.0% 35	8.6% 15	24.0% 42	<b>26.9%</b> 47	23.4% 41	18.9% 33	6.9% 12

ドメスティック・バイオレンスに対する考え方(性・性別役割分担に対する考え方別) 3/3

	サンプル数	* ⑤暴力は個人的な問題ではなく、社会的に対策が必要な問題だ					* ⑥夫婦間の暴力であっても、求めに応じて警察や行政の相談機関が積極的に関わるべきである					
		そう思う	ややそう思う	あまり思わない	いそう思わない	無回答	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	いそう思わない	無回答	
全体	100.0% 1,452	48.2% 700	28.9% 420	12.1% 176	7.2% 104	3.6% 52	69.0% 1,002	22.4% 325	3.9% 57	1.3% 19	3.4% 49	
性別	女性	100.0% 817	<b>50.3%</b> 411	31.3% 256	10.8% 88	5.4% 44	2.2% 18	<b>72.1%</b> 589	21.4% 175	3.5% 29	1.0% 8	2.0% 16
	男性	100.0% 531	<b>47.6%</b> 253	25.8% 137	14.5% 77	9.0% 48	3.0% 16	<b>66.3%</b> 352	24.3% 129	4.7% 25	1.9% 10	2.8% 15
性別役割分担に対する考え方	『賛成』	100.0% 504	<b>39.9%</b> 201	31.2% 157	14.9% 75	10.1% 51	4.0% 20	<b>61.9%</b> 312	27.6% 139	6.0% 30	1.2% 6	3.4% 17
	『反対』	100.0% 757	<b>53.2%</b> 403	28.8% 218	10.4% 79	5.8% 44	1.7% 13	<b>75.2%</b> 569	18.6% 141	2.9% 22	1.2% 9	2.1% 16
	わからない	100.0% 175	<b>52.6%</b> 92	22.9% 40	12.0% 21	5.1% 9	7.4% 13	<b>65.7%</b> 115	23.4% 41	2.9% 5	2.3% 4	5.7% 10

——% : 各属性内での回答割合が最も高い

\* : 性別役割分担に対する考え方別で有意差あり

- (2) 配偶者等からのDVの被害経験の有無
- (3) 配偶者等からのDVにより命の危険を感じたことの有無
- (4) この1年間の配偶者等からのDVによる被害の有無

【問27】 現在または過去に配偶者(結婚していないが一緒に暮らしている場合も含む)がいる(いた)方におたずねします。

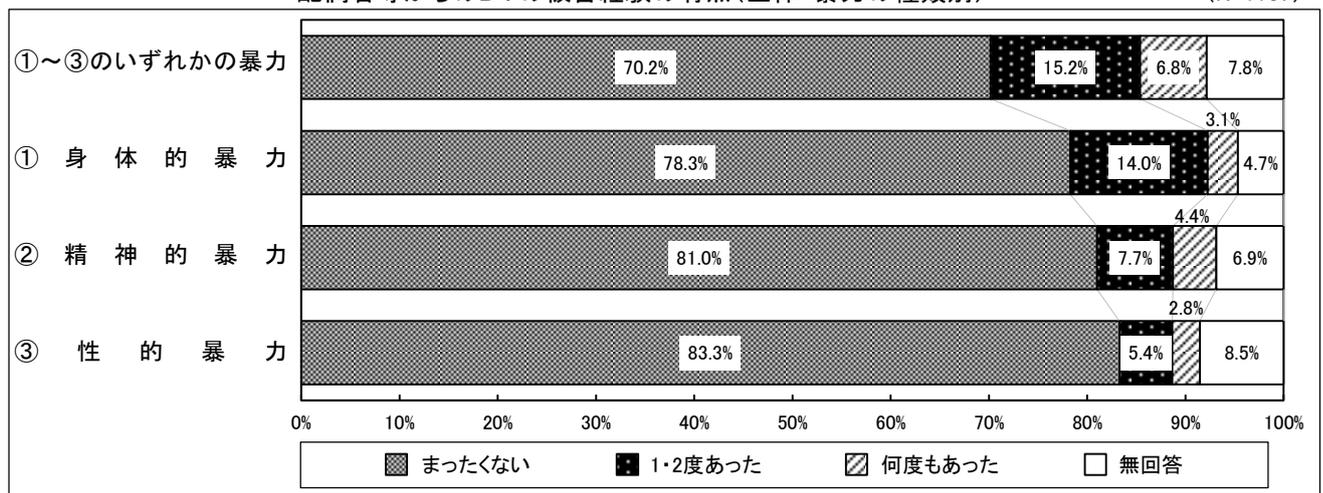
～ 何らかの被害経験が『あった』と答えたのは、女性の4人に1人、男性の7人に1人 ～

- (1) これまでに、あなたの配偶者(結婚していないが一緒に暮らしている場合も含む)から次の①～③のようなことをされたことがありますか。
- ① なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた
  - ② 人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた
  - ③ 避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された

配偶者等からのDVの被害経験の有無についてみると、全体では何らかの被害経験が『あった』(「1・2度あった」+「何度もあった」)と答えた割合は22.0%となっている。暴力の種類別にみると被害経験が『あった』の割合は「①身体的暴力」(17.1%)が最も高く、次いで「②精神的暴力」(12.1%)、「③性的暴力」(8.2%)となっている。

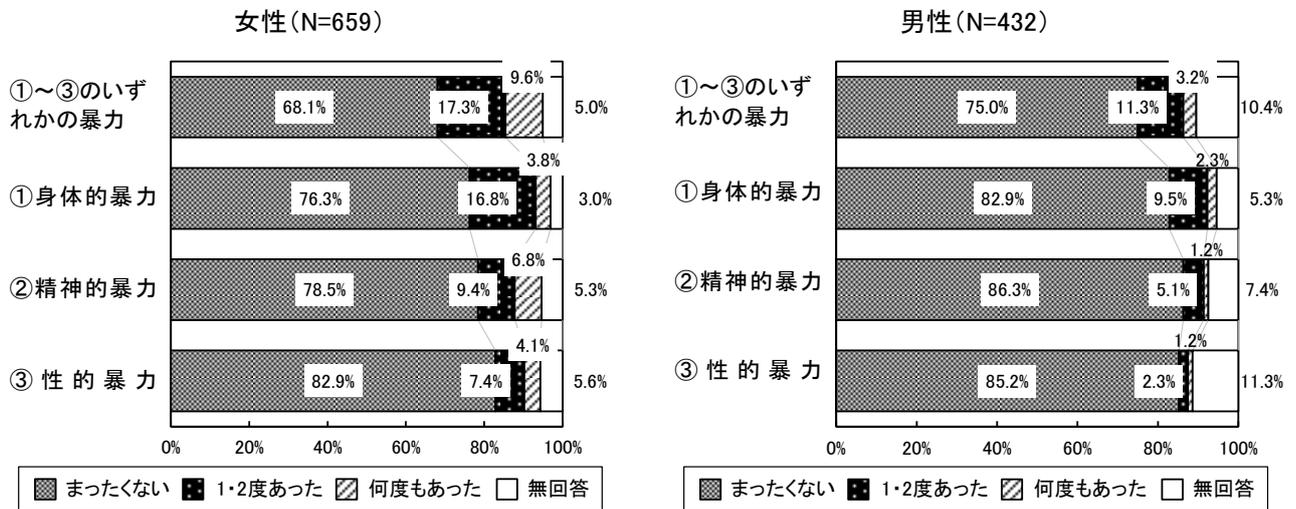
配偶者等からのDVの被害経験の有無(全体・暴力の種類別)

(N=1137)



性別にみると、何らかの被害経験が『あった』と答えた割合は女性が26.9%、男性が14.5%となっている。暴力の種類別にみると「①身体的暴力」(女性：20.6%、男性：11.8%)、「②精神的暴力」(女性：16.2%、男性：6.3%)、「③性的暴力」(女性：11.5%、男性：3.5%)で、いずれの種類についても女性の方が被害経験者の割合が高くなっている。

配偶者等からのDVの被害経験の有無(暴力の種類別・性別)



配偶者等からのDVの被害経験がある人(250人)について、それぞれの行為の被害をみると重複した被害を受けている人は50.8%(女性：57.6%、男性：36.5%)となっている。

配偶者等からのDVの被害の重複

	①身体的暴力	②精神的暴力	③性的暴力	全体 (250人)	女性 (177人)	男性 (63人)
重複あり				50.8%	57.6%	36.5%
	●			20.8%	22.6%	17.5%
		●		6.4%	7.3%	4.8%
			●	4.4%	5.1%	3.2%
重複なし	●	●	●	19.2%	22.6%	11.1%
	●			49.2%	42.4%	63.5%
		●		31.2%	24.3%	47.6%
			●	10.8%	10.2%	11.1%
			7.2%	7.9%	4.8%	

※ 全体(250人)には、性別の無回答者(10人)を含む

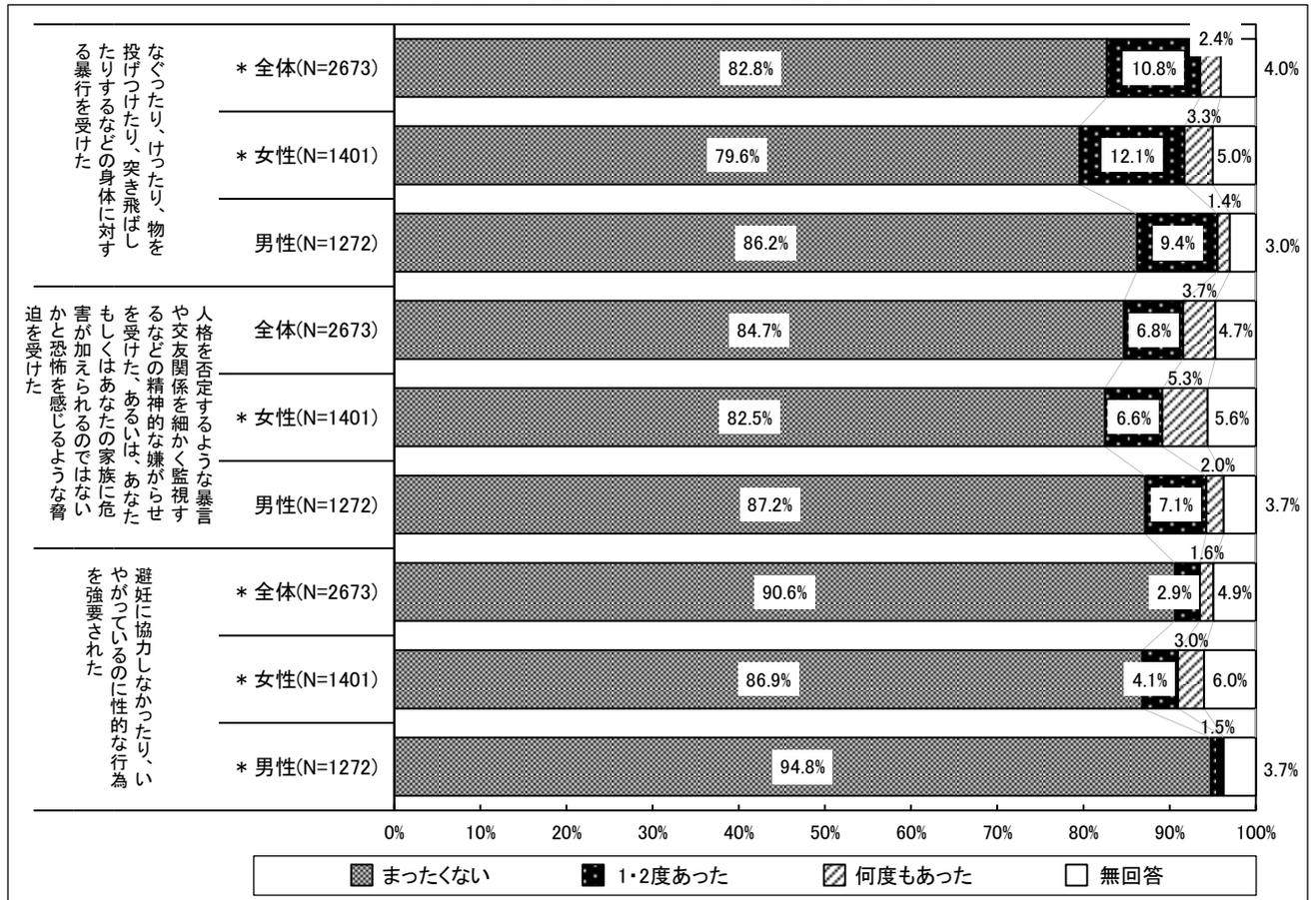
内閣府DV調査と比較すると、「なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた」について『あった』と回答した人は、全体（鹿児島市：17.1%、内閣府：13.2%）、女性（鹿児島市：20.6%、内閣府：15.4%）で鹿児島市が内閣府より割合が高くなっている。

「人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた」について『あった』と回答した人は、女性（鹿児島市：16.2%、内閣府：11.9%）で鹿児島市が内閣府より割合が高くなっている。

「避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された」について『あった』と回答した人は、全体（鹿児島市：8.2%、内閣府：4.5%）、女性（鹿児島市：11.5%、内閣府：7.1%）、男性（鹿児島市：3.5%、内閣府：1.5%）で鹿児島市が内閣府より割合が高くなっている。

【内閣府DV調査】

配偶者からの被害経験(全体・暴力の種類別・性別)



\* : 鹿児島市調査と有意差あり

配偶者等からのDVの被害経験の有無(性・年代別)

	サンプル数	①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた				②人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた				③避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された				
		まったくくない	1・2度あった	何度もあった	無回答	まったくくない	1・2度あった	何度もあった	無回答	まったくくない	1・2度あった	何度もあった	無回答	
全体	100.0% 1,137	78.3% 890	14.0% 159	3.1% 35	4.7% 53	81.0% 921	7.7% 88	4.4% 50	6.9% 78	83.3% 947	5.4% 61	2.8% 32	8.5% 97	
性・年代別	女性 計	100.0% 659	<b>76.3%</b> 503	16.8% 111	3.8% 25	3.0% 20	<b>78.5%</b> 517	9.4% 62	6.8% 45	5.3% 35	<b>82.9%</b> 546	7.4% 49	4.1% 27	5.6% 37
	20代	100.0% 25	<b>76.0%</b> 19	20.0% 5	4.0% 1	0.0% 0	<b>80.0%</b> 20	8.0% 2	12.0% 3	0.0% 0	<b>76.0%</b> 19	20.0% 5	4.0% 1	0.0% 0
	30代	100.0% 93	<b>77.4%</b> 72	17.2% 16	4.3% 4	1.1% 1	<b>83.9%</b> 78	6.5% 6	8.6% 8	1.1% 1	<b>90.3%</b> 84	6.5% 6	2.2% 2	1.1% 1
	40代	100.0% 131	<b>83.2%</b> 109	11.5% 15	4.6% 6	0.8% 1	<b>84.0%</b> 110	8.4% 11	6.9% 9	0.8% 1	<b>90.1%</b> 118	3.8% 5	5.3% 7	0.8% 1
	50代	100.0% 146	<b>74.0%</b> 108	21.2% 31	3.4% 5	1.4% 2	<b>76.7%</b> 112	11.6% 17	8.9% 13	2.7% 4	<b>80.8%</b> 118	11.0% 16	4.8% 7	3.4% 5
	60代	100.0% 165	<b>77.0%</b> 127	17.0% 28	3.0% 5	3.0% 5	<b>78.8%</b> 130	9.1% 15	4.8% 8	7.3% 12	<b>82.4%</b> 136	6.1% 10	3.6% 6	7.9% 13
	70歳以上	100.0% 99	<b>68.7%</b> 68	16.2% 16	4.0% 4	11.1% 11	<b>67.7%</b> 67	11.1% 11	4.0% 4	17.2% 17	<b>71.7%</b> 71	7.1% 7	4.0% 4	17.2% 17
	男性 計	100.0% 432	<b>82.9%</b> 358	9.5% 41	2.3% 10	5.3% 23	<b>86.3%</b> 373	5.1% 22	1.2% 5	7.4% 32	<b>85.2%</b> 368	2.3% 10	1.2% 5	11.3% 49
	20代	100.0% 11	<b>81.8%</b> 9	18.2% 2	0.0% 0	0.0% 0	<b>81.8%</b> 9	18.2% 2	0.0% 0	0.0% 0	<b>90.9%</b> 10	0.0% 0	9.1% 1	0.0% 0
	30代	100.0% 46	<b>91.3%</b> 42	6.5% 3	2.2% 1	0.0% 0	<b>91.3%</b> 42	8.7% 4	0.0% 0	0.0% 0	<b>97.8%</b> 45	0.0% 0	0.0% 0	2.2% 1
	40代	100.0% 73	<b>91.8%</b> 67	5.5% 4	1.4% 1	1.4% 1	<b>91.8%</b> 67	4.1% 3	2.7% 2	1.4% 1	<b>95.9%</b> 70	0.0% 0	0.0% 0	4.1% 3
	50代	100.0% 84	<b>81.0%</b> 68	10.7% 9	4.8% 4	3.6% 3	<b>89.3%</b> 75	4.8% 4	2.4% 2	3.6% 3	<b>90.5%</b> 76	3.6% 3	2.4% 2	3.6% 3
	60代	100.0% 124	<b>81.5%</b> 101	8.1% 10	1.6% 2	8.9% 11	<b>85.5%</b> 106	4.0% 5	0.8% 1	9.7% 12	<b>80.6%</b> 100	3.2% 4	0.8% 1	15.3% 19
	70歳以上	100.0% 94	<b>75.5%</b> 71	13.8% 13	2.1% 2	8.5% 8	<b>78.7%</b> 74	4.3% 4	0.0% 0	17.0% 16	<b>71.3%</b> 67	3.2% 3	1.1% 1	24.5% 23

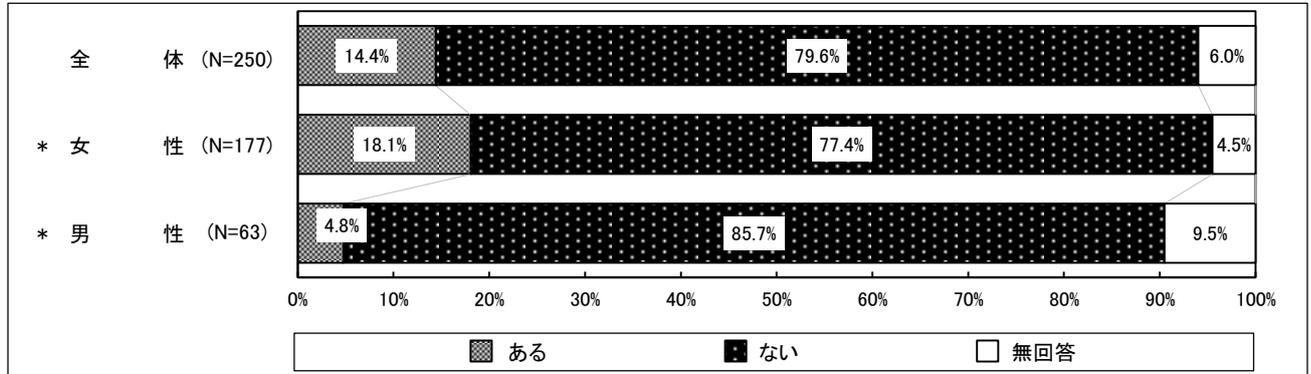
——% : 各属性内での回答割合が最も高い

(2) ①その相手から受けた暴力によって、命の危険を感じたことがありますか。

配偶者等からのDVによって命の危険を感じたことの有無についてみると、全体では「ある」が14.4%、「ない」が79.6%となっている。

性別にみると、「ある」(女性:18.1%、男性:4.8%)と答えた割合は女性が男性より高くなっている。

配偶者等からのDVによって命の危険を感じたことの有無(全体・性別)

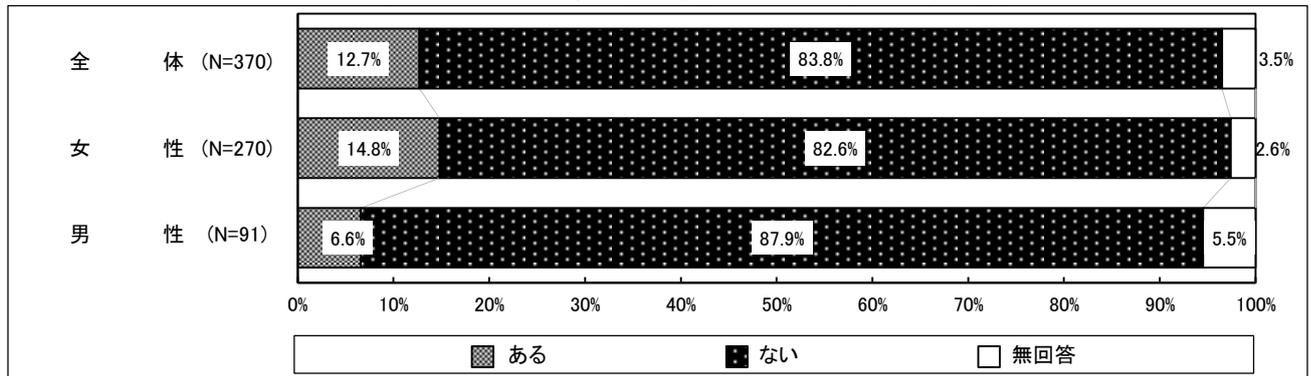


\* : 性別で有意差あり

前回調査との有意差はみられなかった。

【前回調査】

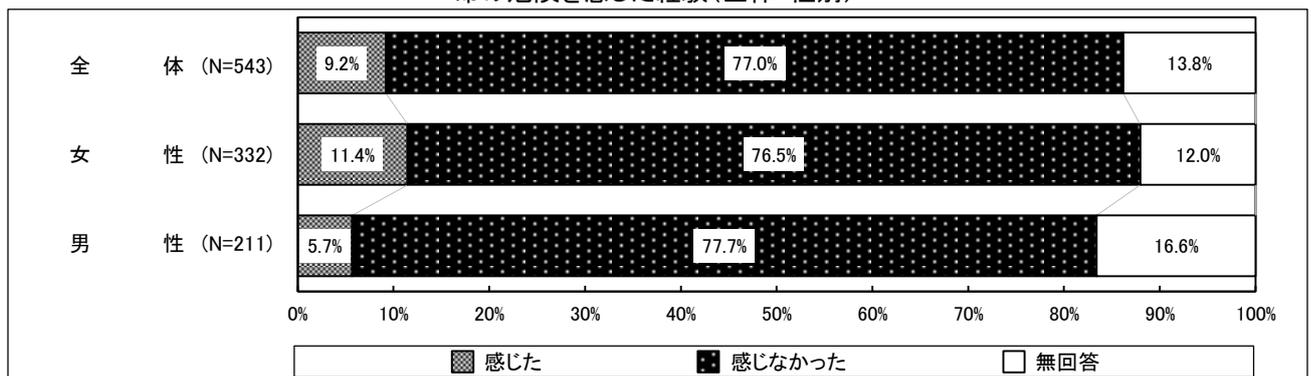
配偶者からのDVによって命の危険を感じたことの有無(全体・性別)



内閣府DV調査との有意差はみられなかった。

【内閣府DV調査】

命の危険を感じた経験(全体・性別)



配偶者等からのDVIによって命の危険を感じたことの有無(性・年代別) 1/2

	サンプル数	全体			サンプル数	①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた			
		ある	ない	無回答		ある	ない	無回答	
全体	100.0% 250	14.4% 36	79.6% 199	6.0% 15	100.0% 194	17.5% 34	78.4% 152	4.1% 8	
性・年代別	女性 計	100.0% 177	18.1% 32	<b>77.4%</b> 137	4.5% 8	100.0% 136	22.8% 31	<b>75.0%</b> 102	2.2% 3
	20代	100.0% 9	44.4% 4	<b>55.6%</b> 5	0.0% 0	100.0% 6	<b>66.7%</b> 4	33.3% 2	0.0% 0
	30代	100.0% 26	15.4% 4	<b>84.6%</b> 22	0.0% 0	100.0% 20	20.0% 4	<b>80.0%</b> 16	0.0% 0
	40代	100.0% 30	23.3% 7	<b>70.0%</b> 21	6.7% 2	100.0% 21	28.6% 6	<b>71.4%</b> 15	0.0% 0
	50代	100.0% 46	19.6% 9	<b>76.1%</b> 35	4.3% 2	100.0% 36	25.0% 9	<b>72.2%</b> 26	2.8% 1
	60代	100.0% 41	14.6% 6	<b>78.0%</b> 32	7.3% 3	100.0% 33	18.2% 6	<b>75.8%</b> 25	6.1% 2
	70歳以上	100.0% 25	8.0% 2	<b>88.0%</b> 22	4.0% 1	100.0% 20	10.0% 2	<b>90.0%</b> 18	0.0% 0
	男性 計	100.0% 63	4.8% 3	<b>85.7%</b> 54	9.5% 6	100.0% 51	3.9% 2	<b>86.3%</b> 44	9.8% 5
	20代	100.0% 3	33.3% 1	<b>66.7%</b> 2	0.0% 0	100.0% 2	0.0% 0	<b>100.0%</b> 2	0.0% 0
	30代	100.0% 6	0.0% 0	<b>100.0%</b> 6	0.0% 0	100.0% 4	0.0% 0	<b>100.0%</b> 4	0.0% 0
	40代	100.0% 8	0.0% 0	<b>75.0%</b> 6	25.0% 2	100.0% 5	0.0% 0	<b>80.0%</b> 4	20.0% 1
	50代	100.0% 13	7.7% 1	<b>84.6%</b> 11	7.7% 1	100.0% 13	7.7% 1	<b>84.6%</b> 11	7.7% 1
	60代	100.0% 18	5.6% 1	<b>88.9%</b> 16	5.6% 1	100.0% 12	8.3% 1	<b>83.3%</b> 10	8.3% 1
	70歳以上	100.0% 15	0.0% 0	<b>86.7%</b> 13	13.3% 2	100.0% 15	0.0% 0	<b>86.7%</b> 13	13.3% 2

——% : 各属性内での回答割合が最も高い

配偶者等からのDVによって命の危険を感じたことの有無(性・年代別) 2/2

	サンプル数	②人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた			サンプル数	③避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された			
		ある	ない	無回答		ある	ない	無回答	
全体	100.0% 138	23.9% 33	68.8% 95	7.2% 10	100.0% 93	25.8% 24	68.8% 64	5.4% 5	
性・年代別	女性計	100.0% 107	28.0% 30	<b>66.4%</b> 71	5.6% 6	100.0% 76	27.6% 21	<b>68.4%</b> 52	3.9% 3
	20代	100.0% 5	<b>80.0%</b> 4	20.0% 1	0.0% 0	100.0% 6	<b>50.0%</b> 3	<b>50.0%</b> 3	0.0% 0
	30代	100.0% 14	28.6% 4	<b>71.4%</b> 10	0.0% 0	100.0% 8	12.5% 1	<b>87.5%</b> 7	0.0% 0
	40代	100.0% 20	30.0% 6	<b>65.0%</b> 13	5.0% 1	100.0% 12	33.3% 4	<b>58.3%</b> 7	8.3% 1
	50代	100.0% 30	30.0% 9	<b>66.7%</b> 20	3.3% 1	100.0% 23	30.4% 7	<b>69.6%</b> 16	0.0% 0
	60代	100.0% 23	21.7% 5	<b>65.2%</b> 15	13.0% 3	100.0% 16	31.3% 5	<b>56.3%</b> 9	12.5% 2
	70歳以上	100.0% 15	13.3% 2	<b>80.0%</b> 12	6.7% 1	100.0% 11	9.1% 1	<b>90.9%</b> 10	0.0% 0
	男性計	100.0% 27	11.1% 3	<b>74.1%</b> 20	14.8% 4	100.0% 15	20.0% 3	<b>73.3%</b> 11	6.7% 1
	20代	100.0% 2	<b>50.0%</b> 1	<b>50.0%</b> 1	0.0% 0	100.0% 1	<b>100.0%</b> 1	0.0% 0	0.0% 0
	30代	100.0% 4	0.0% 0	<b>100.0%</b> 4	0.0% 0	100.0% 0	<b>0.0%</b> 0	<b>0.0%</b> 0	<b>0.0%</b> 0
	40代	100.0% 5	0.0% 0	<b>60.0%</b> 3	40.0% 2	100.0% 0	<b>0.0%</b> 0	<b>0.0%</b> 0	<b>0.0%</b> 0
	50代	100.0% 6	16.7% 1	<b>83.3%</b> 5	0.0% 0	100.0% 5	20.0% 1	<b>80.0%</b> 4	0.0% 0
	60代	100.0% 6	16.7% 1	<b>83.3%</b> 5	0.0% 0	100.0% 5	20.0% 1	<b>80.0%</b> 4	0.0% 0
	70歳以上	100.0% 4	0.0% 0	<b>50.0%</b> 2	<b>50.0%</b> 2	100.0% 4	0.0% 0	<b>75.0%</b> 3	25.0% 1

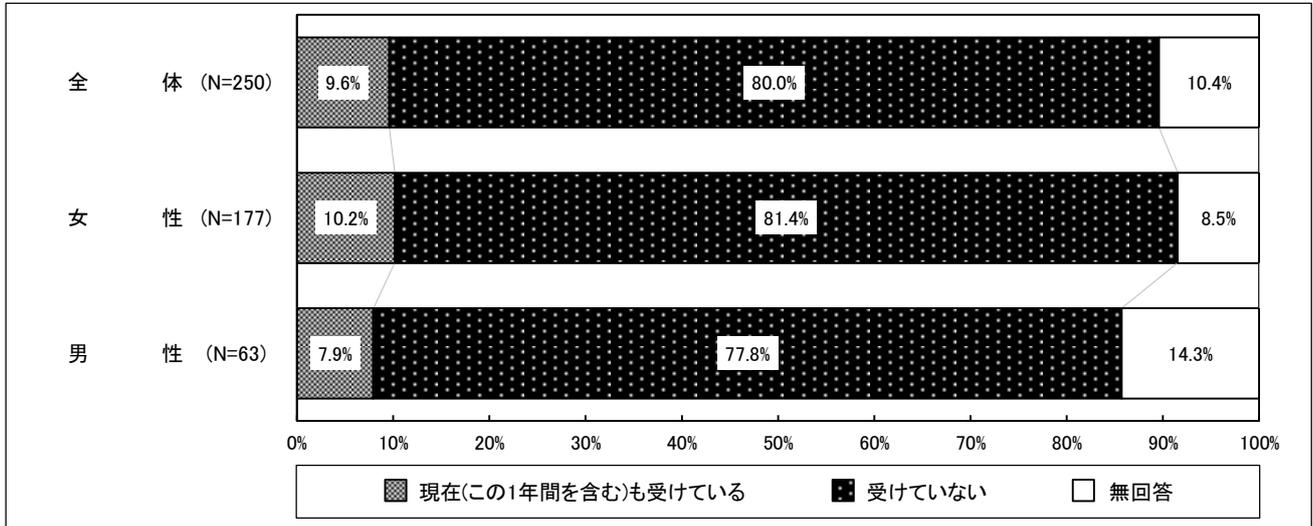
％：各属性内での回答割合が最も高い

(2) ②問 27 (1) のような暴力を、現在 (この1年間を含む) も受けていますか。

この1年間の配偶者等からのDVによる被害の有無についてみると、全体では「現在 (この1年間を含む) も受けている」が9.6%、「受けていない」が80.0%となっている。

性別で有意差はみられなかった。

この1年間の配偶者等からのDVによる被害の有無(全体・性別)



この1年間の配偶者等からのDVによる被害の有無(性・年代別)

		サンプル数	この1年間の配偶者等からのDVによる被害の有無		
			現在(この1年間を含む)も受けている	受けていない	無回答
全体		100.0% 250	9.6% 24	80.0% 200	10.4% 26
性・年代別	女性計	100.0% 177	10.2% 18	<b>81.4%</b> 144	8.5% 15
	20代	100.0% 9	11.1% 1	<b>88.9%</b> 8	0.0% 0
	30代	100.0% 26	19.2% 5	<b>80.8%</b> 21	0.0% 0
	40代	100.0% 30	3.3% 1	<b>90.0%</b> 27	6.7% 2
	50代	100.0% 46	15.2% 7	<b>73.9%</b> 34	10.9% 5
	60代	100.0% 41	4.9% 2	<b>78.0%</b> 32	17.1% 7
	70歳以上	100.0% 25	8.0% 2	<b>88.0%</b> 22	4.0% 1
	男性計	100.0% 63	7.9% 5	<b>77.8%</b> 49	14.3% 9
	20代	100.0% 3	33.3% 1	<b>66.7%</b> 2	0.0% 0
	30代	100.0% 6	33.3% 2	<b>50.0%</b> 3	16.7% 1
	40代	100.0% 8	12.5% 1	<b>62.5%</b> 5	25.0% 2
	50代	100.0% 13	0.0% 0	<b>92.3%</b> 12	7.7% 1
	60代	100.0% 18	5.6% 1	<b>88.9%</b> 16	5.6% 1
	70歳以上	100.0% 15	0.0% 0	<b>73.3%</b> 11	26.7% 4

——% : 各属性内での回答割合が最も高い

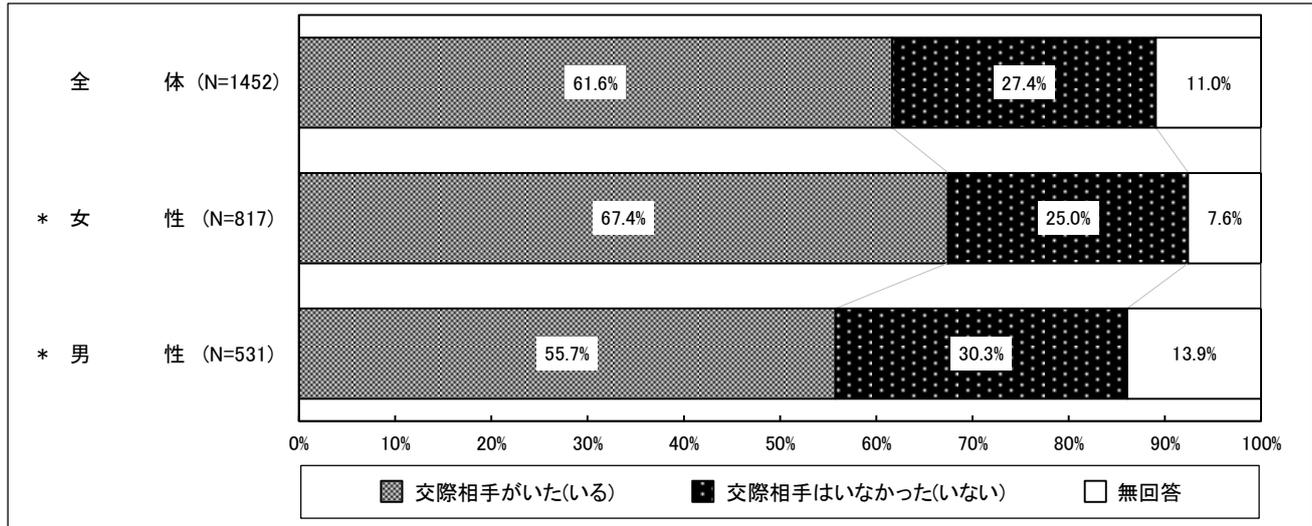
(5) 10歳代から20歳代における交際相手の有無

【問28】 あなたの10歳代から20歳代の経験についてお聞きします。結婚している方、結婚したことのある方については、結婚前についてお答えください。あなたは、その当時、交際相手がいきましたか。

10歳代から20歳代における交際相手の有無についてみると、全体では「交際相手があった(いる)」が61.6%、「交際相手はいなかった(いない)」が27.4%となっている。

性別にみると、「交際相手がいなかった(いない)」(女性：25.0%、男性：30.3%)の割合は男性が女性より高くなっている。

10歳代から20歳代における交際相手の有無(全体・性別)



\*：性別で有意差あり

10歳代から20歳代における交際相手の有無(性・年代別)

	サンプル数	10歳代から20歳代における交際相手の有無			
		交際相手がいた(いる)	交際相手はいなかった(いない)	無回答	
全体	100.0% 1,452	61.6% 895	27.4% 398	11.0% 159	
性・年代別	女性計	100.0% 817	<b>67.4%</b> 551	25.0% 204	7.6% 62
	20代	100.0% 80	<b>70.0%</b> 56	17.5% 14	12.5% 10
	30代	100.0% 134	<b>82.1%</b> 110	11.9% 16	6.0% 8
	40代	100.0% 161	<b>85.1%</b> 137	12.4% 20	2.5% 4
	50代	100.0% 158	<b>70.3%</b> 111	24.7% 39	5.1% 8
	60代	100.0% 180	<b>56.1%</b> 101	34.4% 62	9.4% 17
	70歳以上	100.0% 104	34.6% 36	<b>51.0%</b> 53	14.4% 15
	男性計	100.0% 531	<b>55.7%</b> 296	30.3% 161	13.9% 74
	20代	100.0% 45	<b>66.7%</b> 30	26.7% 12	6.7% 3
	30代	100.0% 62	<b>80.6%</b> 50	16.1% 10	3.2% 2
	40代	100.0% 97	<b>68.0%</b> 66	20.6% 20	11.3% 11
	50代	100.0% 97	<b>58.8%</b> 57	30.9% 30	10.3% 10
	60代	100.0% 134	<b>44.8%</b> 60	33.6% 45	21.6% 29
	70歳以上	100.0% 96	34.4% 33	<b>45.8%</b> 44	19.8% 19

— % : 各属性内での回答割合が最も高い

(6) 10歳代から20歳代における交際相手からのDVの被害経験の有無

(7) 10歳代から20歳代における交際相手からのDVにより命の危険を感じたことの有無

【問29】 問28で「交際相手がいた(いる)」と答えた方におたずねします。

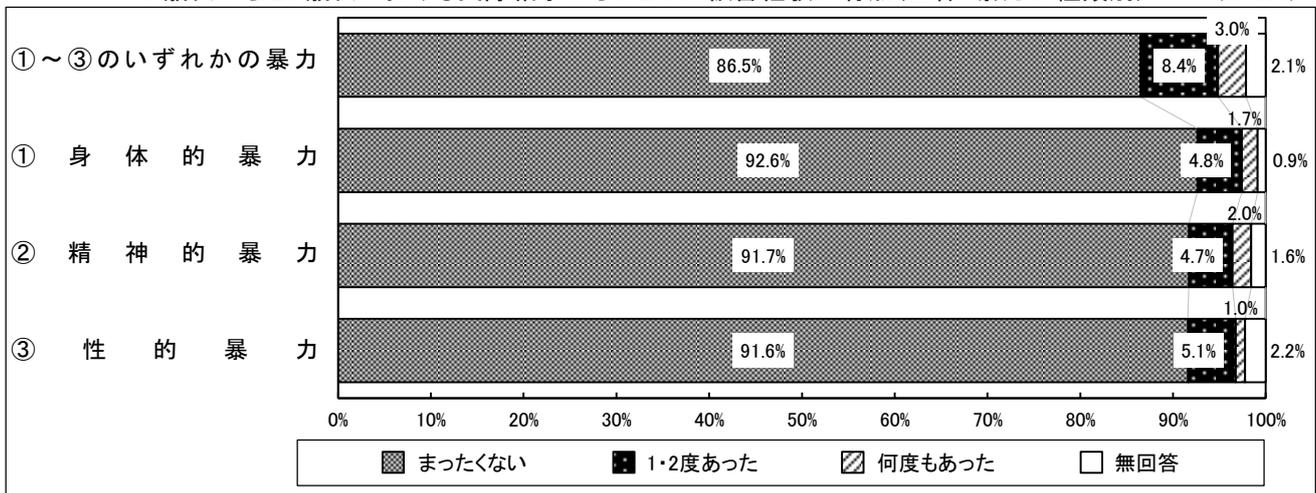
～ 何らかの被害経験が『あった』と答えたのは、女性の6人に1人 ～

(1) あなたは、10歳代または20歳代に、あなたの恋人や元恋人などの交際相手から、次の①～③のようなことをされたことがありますか。

- ① なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた
- ② 人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた
- ③ 避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された

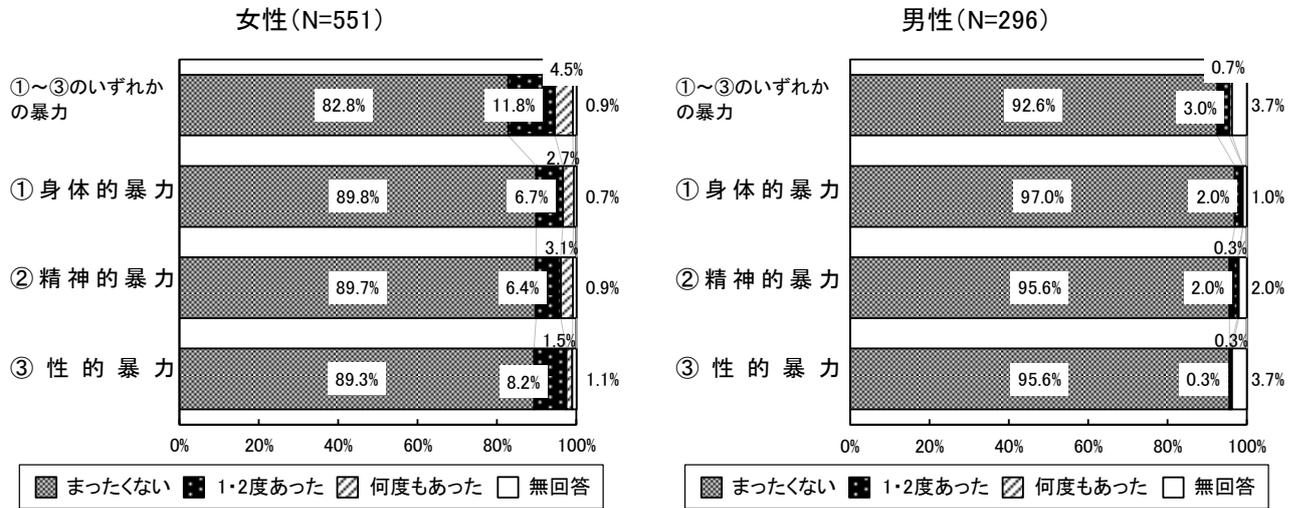
10歳代から20歳代における交際相手からのDVの被害経験の有無についてみると、全体では何らかの被害経験が『あった』(「1・2度あった」+「何度もあった」)と答えた割合は11.4%となっている。暴力の種類別にみると、被害経験が『あった』の割合は「②精神的暴力」(6.7%)が最も高く、次いで「①身体的暴力」(6.5%)、「③性的暴力」(6.1%)となっている。

10歳代から20歳代における交際相手からのDVの被害経験の有無(全体・暴力の種類別) (N=895)



性別にみると、何らかの被害経験が『あった』と答えた割合は女性が16.3%、男性が3.7%となっている。暴力の種類別にみると、「①身体的暴力」(女性：9.4%、男性：2.0%)、「②精神的暴力」(女性：9.5%、男性：2.3%)、「③性的暴力」(女性：9.7%、男性：0.6%)で、いずれの種類暴力についても女性の方が被害経験者の割合が高くなっている。

10歳代から20歳代における交際相手からのDVの被害経験の有無(性別・暴力の種類別・性別)



10歳代から20歳代における交際相手からのDVの被害経験がある人(102人)について、それぞれの行為の被害をみると重複した被害を受けている人は48.0%(女性：51.1%、男性：27.3%)となっている。

10歳代から20歳代における交際相手からのDVの被害の重複

	①身体的暴力	②精神的暴力	③性的暴力	全体 (102人)	女性 (90人)	男性 (11人)
重複あり				48.0%	51.1%	27.3%
	●	●		10.8%	11.1%	9.1%
	●		●	2.9%	3.3%	0.0%
	●	●	●	12.7%	13.3%	9.1%
重複なし	●	●	●	21.6%	23.3%	9.1%
				52.0%	48.9%	72.7%
	●			21.6%	20.0%	36.4%
		●		13.7%	10.0%	36.4%
		●	16.7%	18.9%	0.0%	

※ 全体(102人)には、性別の無回答(1人)を含む

10歳代から20歳代における交際相手からのDVの被害経験の有無(性・年代別)

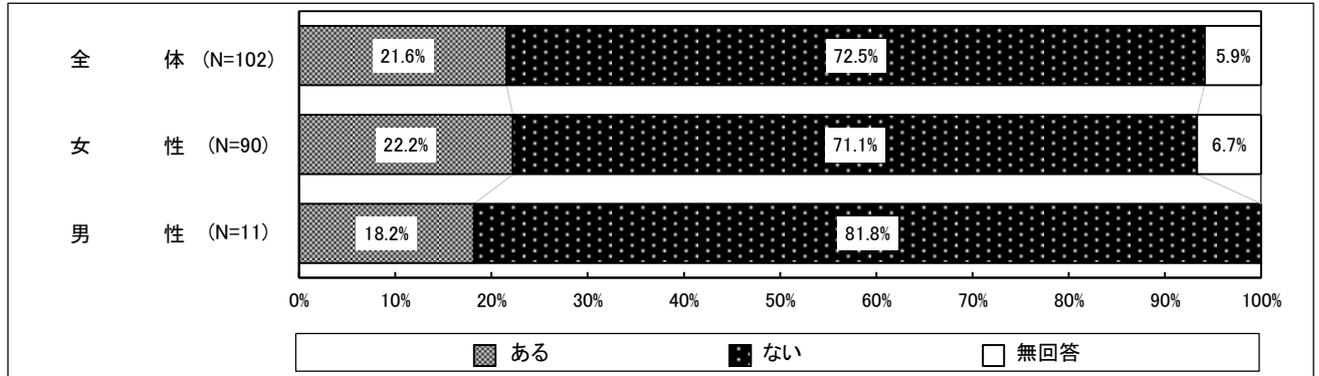
	サンプル数	①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた				②人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた				③避妊に協力しなかったり、いやがっているのに性的な行為を強要された				
		まったくくない	1・2度あった	何度もあった	無回答	まったくくない	1・2度あった	何度もあった	無回答	まったくくない	1・2度あった	何度もあった	無回答	
全体	100.0% 895	92.6% 829	4.8% 43	1.7% 15	0.9% 8	91.7% 821	4.7% 42	2.0% 18	1.6% 14	91.6% 820	5.1% 46	1.0% 9	2.2% 20	
性・年代別	女性計	100.0% 551	<b>89.8%</b> 495	6.7% 37	2.7% 15	0.7% 4	<b>89.7%</b> 494	6.4% 35	3.1% 17	0.9% 5	<b>89.3%</b> 492	8.2% 45	1.5% 8	1.1% 6
	20代	100.0% 56	<b>83.9%</b> 47	10.7% 6	3.6% 2	1.8% 1	<b>83.9%</b> 47	7.1% 4	7.1% 4	1.8% 1	<b>85.7%</b> 48	14.3% 8	0.0% 0	0.0% 0
	30代	100.0% 110	<b>88.2%</b> 97	7.3% 8	3.6% 4	0.9% 1	<b>90.0%</b> 99	6.4% 7	2.7% 3	0.9% 1	<b>86.4%</b> 95	10.9% 12	1.8% 2	0.9% 1
	40代	100.0% 137	<b>87.6%</b> 120	8.8% 12	3.6% 5	0.0% 0	<b>88.3%</b> 121	8.8% 12	2.9% 4	0.0% 0	<b>90.5%</b> 124	5.1% 7	3.6% 5	0.7% 1
	50代	100.0% 111	<b>90.1%</b> 100	7.2% 8	2.7% 3	0.0% 0	<b>87.4%</b> 97	7.2% 8	4.5% 5	0.9% 1	<b>89.2%</b> 99	9.9% 11	0.9% 1	0.0% 0
	60代	100.0% 101	<b>97.0%</b> 98	1.0% 1	1.0% 1	1.0% 1	<b>96.0%</b> 97	2.0% 2	1.0% 1	1.0% 1	<b>92.1%</b> 93	5.0% 5	0.0% 0	3.0% 3
	70歳以上	100.0% 36	<b>91.7%</b> 33	5.6% 2	0.0% 0	2.8% 1	<b>91.7%</b> 33	5.6% 2	0.0% 0	2.8% 1	<b>91.7%</b> 33	5.6% 2	0.0% 0	2.8% 1
	男性計	100.0% 296	<b>97.0%</b> 287	2.0% 6	0.0% 0	1.0% 3	<b>95.6%</b> 283	2.0% 6	0.3% 1	2.0% 6	<b>95.6%</b> 283	0.3% 1	0.3% 1	3.7% 11
	20代	100.0% 30	<b>100.0%</b> 30	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	<b>90.0%</b> 27	6.7% 2	3.3% 1	0.0% 0	<b>96.7%</b> 29	0.0% 0	3.3% 1	0.0% 0
	30代	100.0% 50	<b>98.0%</b> 49	2.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	<b>94.0%</b> 47	4.0% 2	0.0% 0	2.0% 1	<b>98.0%</b> 49	0.0% 0	0.0% 0	2.0% 1
	40代	100.0% 66	<b>95.5%</b> 63	3.0% 2	0.0% 0	1.5% 1	<b>98.5%</b> 65	0.0% 0	0.0% 0	1.5% 1	<b>97.0%</b> 64	0.0% 0	0.0% 0	3.0% 2
	50代	100.0% 57	<b>94.7%</b> 54	5.3% 3	0.0% 0	0.0% 0	<b>94.7%</b> 54	3.5% 2	0.0% 0	1.8% 1	<b>96.5%</b> 55	1.8% 1	0.0% 0	1.8% 1
	60代	100.0% 60	<b>96.7%</b> 58	0.0% 0	0.0% 0	3.3% 2	<b>96.7%</b> 58	0.0% 0	0.0% 0	3.3% 2	<b>91.7%</b> 55	0.0% 0	0.0% 0	8.3% 5
	70歳以上	100.0% 33	<b>100.0%</b> 33	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	<b>97.0%</b> 32	0.0% 0	0.0% 0	3.0% 1	<b>93.9%</b> 31	0.0% 0	0.0% 0	6.1% 2

——% : 各属性内での回答割合が最も高い

(2) その相手から受けた暴力によって、命の危険を感じたことがありますか。

交際相手からのDVによって命の危険を感じたことの有無についてみると、全体では「ある」が21.6%、「ない」が72.5%となっている。  
性別で有意差はみられなかった。

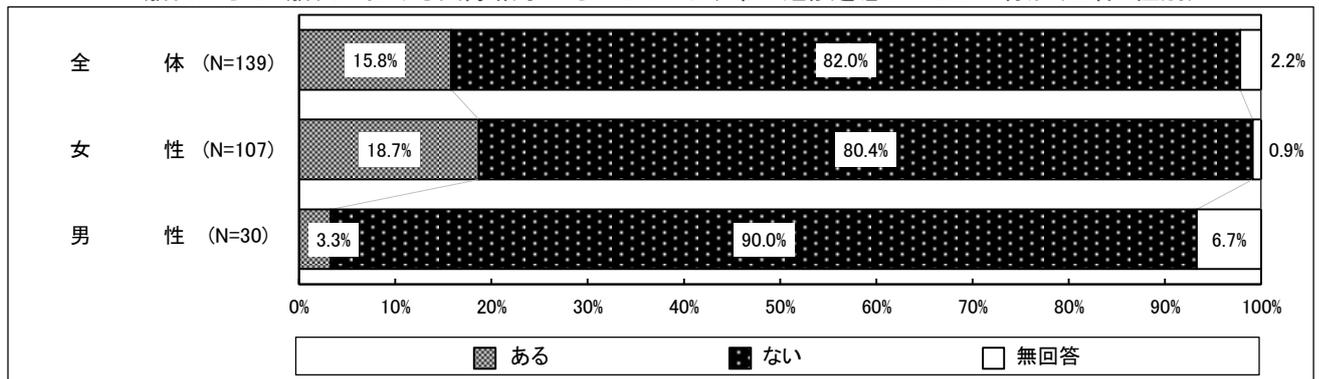
10歳代から20歳代における交際相手からのDVにより命の危険を感じたことの有無(全体・性別)



前回調査との有意差はみられなかった。

【前回調査】

10歳代から20歳代における交際相手からのDVにより命の危険を感じたことの有無(全体・性別)



10歳代から20歳代における交際相手からのDVにより命の危険を感じたことの有無(性・年代別)

		サンプル数	10歳代から20歳代における交際相手からのDVにより命の危険を感じたことの有無		
			ある	ない	無回答
全体		100.0%	21.6%	72.5%	5.9%
		102	22	74	6
性・年代別	女性 計	100.0%	22.2%	<b>71.1%</b>	6.7%
		90	20	64	6
	20代	100.0%	<b>54.5%</b>	36.4%	9.1%
		11	6	4	1
	30代	100.0%	12.5%	<b>83.3%</b>	4.2%
		24	3	20	1
	40代	100.0%	18.5%	<b>70.4%</b>	11.1%
		27	5	19	3
	50代	100.0%	22.2%	<b>72.2%</b>	5.6%
		18	4	13	1
	60代	100.0%	14.3%	<b>85.7%</b>	0.0%
		7	1	6	0
	70歳以上	100.0%	33.3%	<b>66.7%</b>	0.0%
		3	1	2	0
	男性 計	100.0%	18.2%	<b>81.8%</b>	0.0%
		11	2	9	0
	20代	100.0%	33.3%	<b>66.7%</b>	0.0%
		3	1	2	0
	30代	100.0%	0.0%	<b>100.0%</b>	0.0%
	3	0	3	0	
40代	100.0%	0.0%	<b>100.0%</b>	0.0%	
	2	0	2	0	
50代	100.0%	33.3%	<b>66.7%</b>	0.0%	
	3	1	2	0	
60代	100.0%	<b>0.0%</b>	<b>0.0%</b>	<b>0.0%</b>	
	0	0	0	0	
70歳以上	100.0%	<b>0.0%</b>	<b>0.0%</b>	<b>0.0%</b>	
	0	0	0	0	

\_\_\_\_% : 各属性内での回答割合が最も高い

(8) DVにあった際の相談の有無

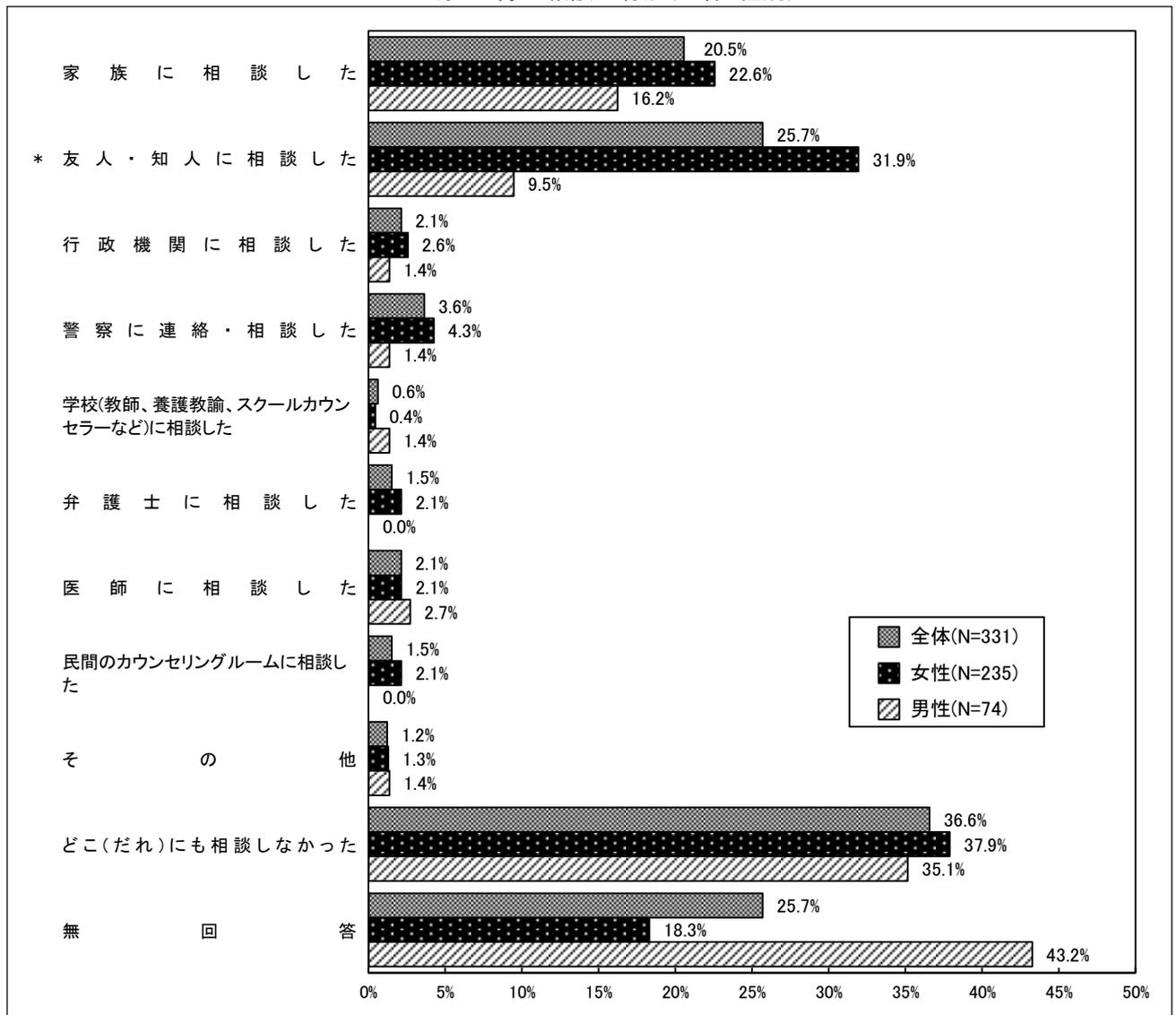
【問30】 問27(1) または問29(1) で「1・2度あった」「何度もあった」と答えた方におたずねします。あなたはこれまでに、配偶者や交際相手から受けた行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。(複数回答)

～ DV被害者の5割近くが友人・知人・家族に相談 ～

DVにあった際の相談の有無についてみると、全体では「どこ(だれ)にも相談しなかった」(36.6%)の割合が最も高く、次いで「友人・知人に相談した」(25.7%)、「家族に相談した」(20.5%)となっており、その他の項目の割合は4%未満に留まっている。

性別にみると、「友人・知人に相談した」(女性：31.9%、男性：9.5%)は女性の割合が男性より高くなっている。

DVにあった際の相談の有無(全体・性別)



\* : 性別で有意差あり

DVIにあった際の相談の有無(性・年代別)(複数回答)

	サンプル数	DVにあった際の相談の有無											
		家族に相談した	友人・知人に相談した	行政機関に相談した	警察に連絡・相談した	学校(教師、養護教諭、スクールカウンセラーなどに相談した)	弁護士に相談した	医師に相談した	民間のカウンセリングルームに相談した	その他	どこ(だれ)にも相談しなかった	無回答	
全体	100.0%	20.5%	25.7%	2.1%	3.6%	0.6%	1.5%	2.1%	1.5%	1.2%	36.6%	25.7%	
	331	68	85	7	12	2	5	7	5	4	121	85	
性・年代別	女性計	100.0%	22.6%	31.9%	2.6%	4.3%	0.4%	2.1%	2.1%	2.1%	1.3%	<b>37.9%</b>	18.3%
		235	53	75	6	10	1	5	5	5	3	89	43
	20代	100.0%	0.0%	<b>62.5%</b>	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	31.3%	6.3%
		16	0	10	1	0	0	1	0	0	0	5	1
	30代	100.0%	30.0%	<b>35.0%</b>	0.0%	7.5%	0.0%	2.5%	2.5%	5.0%	2.5%	32.5%	20.0%
		40	12	14	0	3	0	1	1	2	1	13	8
	40代	100.0%	32.7%	<b>49.0%</b>	2.0%	6.1%	0.0%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	30.6%	8.2%
		49	16	24	1	3	0	1	1	1	1	15	4
	50代	100.0%	21.8%	32.7%	3.6%	5.5%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>47.3%</b>	10.9%
		55	12	18	2	3	0	1	0	0	0	26	6
	60代	100.0%	14.6%	8.3%	4.2%	2.1%	0.0%	0.0%	4.2%	2.1%	2.1%	35.4%	<b>41.7%</b>
		48	7	4	2	1	0	0	2	1	1	17	20
	70歳以上	100.0%	22.2%	18.5%	0.0%	0.0%	3.7%	3.7%	3.7%	3.7%	0.0%	<b>48.1%</b>	14.8%
		27	6	5	0	0	1	1	1	1	0	13	4
	男性計	100.0%	16.2%	9.5%	1.4%	1.4%	1.4%	0.0%	2.7%	0.0%	1.4%	35.1%	<b>43.2%</b>
		74	12	7	1	1	1	0	2	0	1	26	32
20代	100.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	<b>75.0%</b>	0.0%	
	4	1	0	1	0	1	0	1	0	1	3	0	
30代	100.0%	25.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>50.0%</b>	12.5%	
	8	2	3	0	0	0	0	0	0	0	4	1	
40代	100.0%	23.1%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	30.8%	<b>38.5%</b>	
	13	3	0	0	1	0	0	1	0	0	4	5	
50代	100.0%	20.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>40.0%</b>	33.3%	
	15	3	2	0	0	0	0	0	0	0	6	5	
60代	100.0%	10.5%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.1%	<b>63.2%</b>	
	19	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	12	
70歳以上	100.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	<b>60.0%</b>	
	15	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	9	

\_\_\_\_\_% : 各属性内での回答割合が最も高い

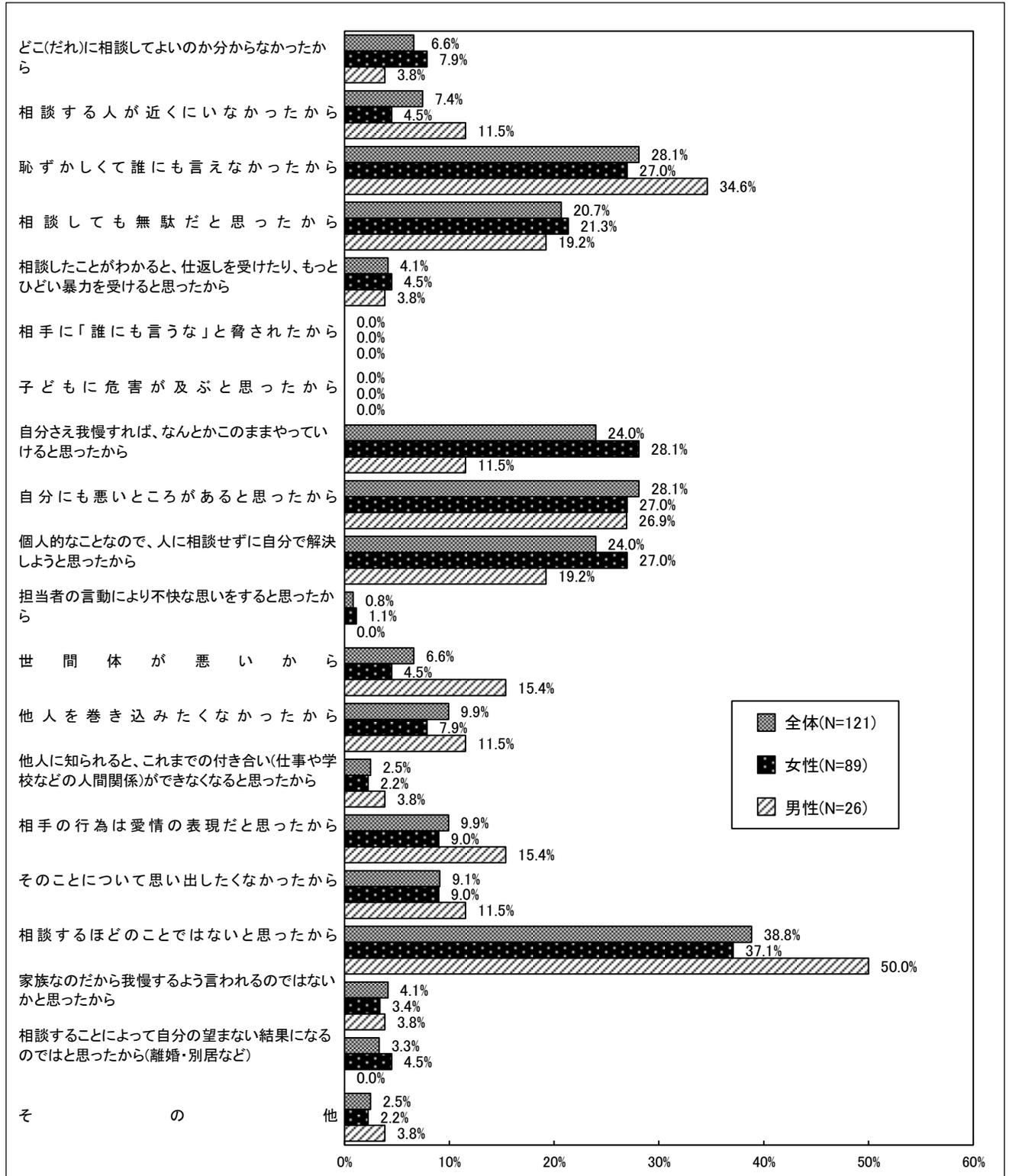
(9) DVにあった際、どこ(だれ)にも相談しなかった理由

【問31】 問30で「どこ(だれ)にも相談しなかった」と答えた方におたずねします。どこ(だれ)にも相談しなかったのは、なぜですか。(複数回答)

～ 相談するほどではないと思ったから ～

DVにあった際、どこ(だれ)にも相談しなかった理由についてみると、全体では「相談するほどのことではないと思ったから」(38.8%)の割合が最も高く、次いで「恥ずかしくて誰にも言えなかったから」(28.1%)、「自分にも悪いところがあると思ったから」(28.1%)となっている。  
性別で有意差はみられなかった。

DVにあった際、どこ(だれ)にも相談しなかった理由(全体・性別)



DVにあった際、どこ(だれ)にも相談しなかった理由(性・年代別)(複数回答) 1/2

	サンプル数	DVにあった際、どこ(だれ)にも相談しなかった理由									
		どこ(だれ)に相談してよいか分からなかったから	相談する人が近くにいなかったから	恥ずかしくて誰にも言えなかったから	相談しても無駄だと思ったから	相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから	相手に「誰にも言うな」と脅されたから	子どもに危害が及ぶと思ったから	自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	自分にも悪いところがあると思ったから	個人的なことなので、人に相談せずに自分で解決しようと思ったから
全体	121	6.6%	7.4%	28.1%	20.7%	4.1%	0.0%	0.0%	24.0%	28.1%	24.0%
女性 計	89	7.9%	4.5%	27.0%	21.3%	4.5%	0.0%	0.0%	28.1%	27.0%	27.0%
20代	5	0.0%	0.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%	0.0%
30代	13	7.7%	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	38.5%	30.8%	38.5%
40代	15	13.3%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	<b>40.0%</b>	13.3%
50代	26	7.7%	11.5%	26.9%	30.8%	11.5%	0.0%	0.0%	23.1%	7.7%	<b>34.6%</b>
60代	17	11.8%	0.0%	35.3%	29.4%	5.9%	0.0%	0.0%	<b>41.2%</b>	23.5%	29.4%
70歳以上	13	0.0%	0.0%	<b>46.2%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.1%	<b>46.2%</b>	23.1%
男性 計	26	3.8%	11.5%	34.6%	19.2%	3.8%	0.0%	0.0%	11.5%	26.9%	19.2%
20代	3	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%
30代	4	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	<b>50.0%</b>	25.0%
40代	4	0.0%	<b>25.0%</b>	<b>25.0%</b>	<b>25.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	<b>25.0%</b>	<b>25.0%</b>	0.0%
50代	6	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%
60代	4	0.0%	0.0%	<b>50.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%
70歳以上	5	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%

— % : 各属性内での回答割合が最も高い

DVにあった際、どこ(だれ)にも相談しなかった理由(性・年代別)(複数回答) 2/2

	サンプル数	DVにあった際、どこ(だれ)にも相談しなかった理由										
		担当者 の言動 により 不快な 思いを する と思っ たか	世間 体が 悪い から	他人 を巻 き込 みた くな った から	学校 など の人 間関 係)が でき なく なると 思っ たか	他人 に知 られ ると、 これ まで の付 き合 い(仕 事や )	相手 の行 為は 愛情 の表 現だ と思 った から	その こと につ いて 思い 出し たく なかつ たから	相談 する ほど のこと では ない と思 った から	家族 なの だか ら我 慢す るよ う言 われ るの では ない かと思 った から	相談 する こと によ って 自分 の望 まな い結 果に なる ので はと 思っ たか ら(離 婚・ 別居 など)	その他
全体	121	0.8%	6.6%	9.9%	2.5%	9.9%	9.1%	38.8%	4.1%	3.3%	2.5%	
		1	8	12	3	12	11	47	5	4	3	
性・年代別	女性計	100.0%	1.1%	4.5%	7.9%	2.2%	9.0%	9.0%	<b>37.1%</b>	3.4%	4.5%	2.2%
		89	1	4	7	2	8	8	33	3	4	2
	20代	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	<b>60.0%</b>	20.0%	20.0%	0.0%
		5	0	0	0	0	2	0	3	1	1	0
	30代	100.0%	0.0%	0.0%	30.8%	7.7%	0.0%	15.4%	<b>46.2%</b>	0.0%	0.0%	0.0%
		13	0	0	4	1	0	2	6	0	0	0
	40代	100.0%	0.0%	6.7%	6.7%	0.0%	6.7%	6.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
		15	0	1	1	0	1	1	5	0	0	0
	50代	100.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	7.7%	11.5%	30.8%	0.0%	0.0%	7.7%
		26	0	0	1	0	2	3	8	0	0	2
	60代	100.0%	0.0%	5.9%	5.9%	5.9%	17.6%	5.9%	35.3%	5.9%	5.9%	0.0%
		17	0	1	1	1	3	1	6	1	1	0
	70歳以上	100.0%	7.7%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	38.5%	7.7%	15.4%	0.0%
		13	1	2	0	0	0	1	5	1	2	0
	男性計	100.0%	0.0%	15.4%	11.5%	3.8%	15.4%	11.5%	<b>50.0%</b>	3.8%	0.0%	3.8%
		26	0	4	3	1	4	3	13	1	0	1
20代	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>66.7%</b>	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
	3	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	
30代	100.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	<b>50.0%</b>	0.0%	0.0%	25.0%	
	4	0	1	1	1	1	1	2	0	0	1	
40代	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>25.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	
	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
50代	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>66.7%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	
	6	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	
60代	100.0%	0.0%	<b>50.0%</b>	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	
	4	0	2	1	0	0	0	1	1	0	0	
70歳以上	100.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	40.0%	<b>80.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	
	5	0	1	1	0	1	2	4	0	0	0	

— % : 各属性内での回答割合が最も高い

(10) DVの未然防止にとって必要なこと

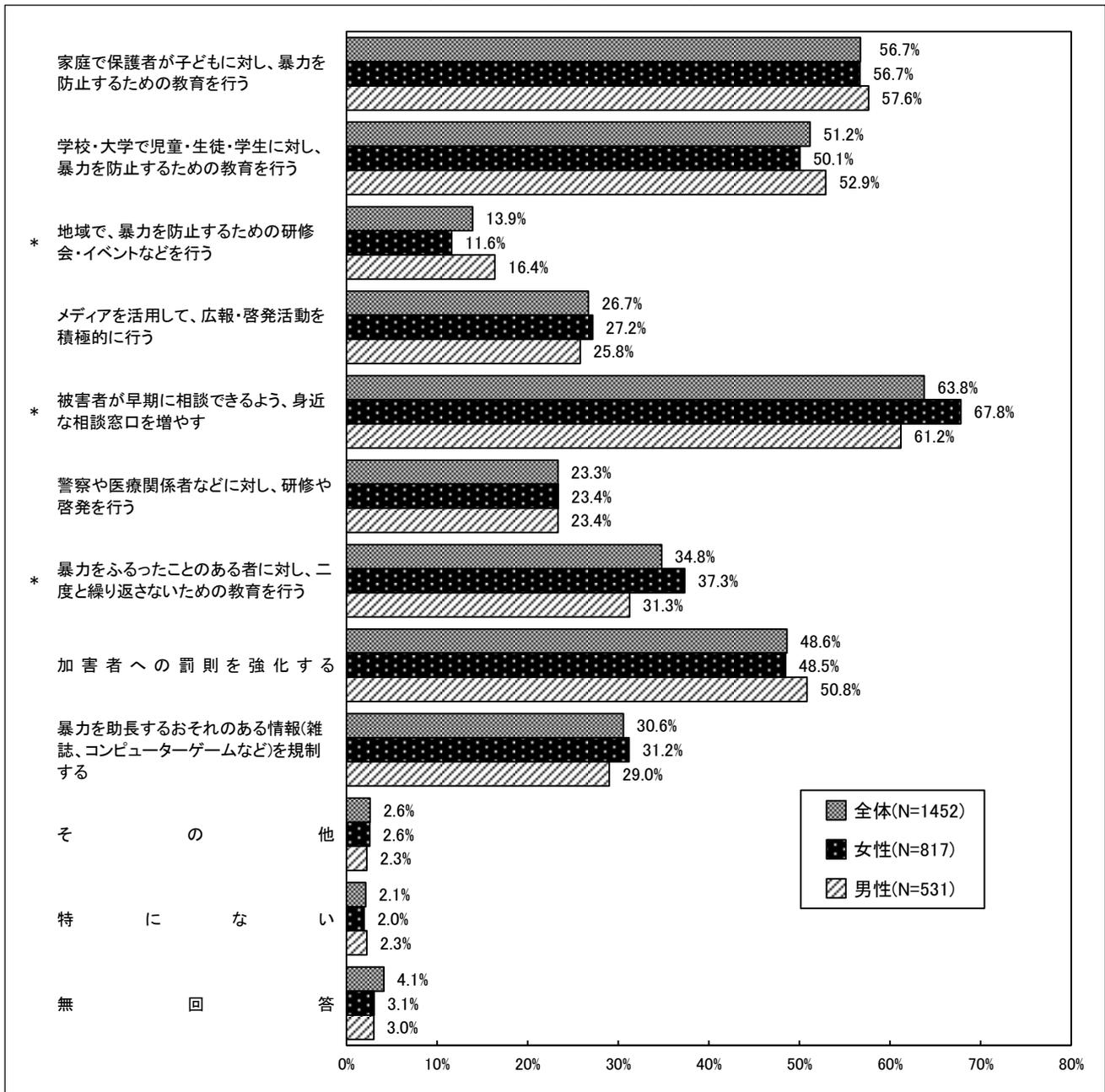
【問32】 男女間における暴力を防止するためには、どのようなことが必要だと思いますか。  
(複数回答)

～ 身近な相談窓口を増やすことや家庭、学校などにおける教育が必要 ～

DVの未然防止にとって必要なことについてみると、全体では「被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす」(63.8%)の割合が最も高く、次いで「家庭で保護者が子どもに対し、暴力を防止するための教育を行う」(56.7%)、「学校・大学で児童・生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育を行う」(51.2%)と続いている。

性別にみると、「被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす」(女性：67.8%、男性：61.2%)、「暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う」(女性：37.3%、男性：31.3%)で女性の割合が男性より高く、「地域で、暴力を防止するための研修会・イベントなどを行う」(女性：11.6%、男性：16.4%)は男性の割合が女性より高くなっている。

DVの未然防止にとって必要なこと(全体・性別)



\*：性別で有意差あり

DVの未然防止にとって必要なこと(性・年代別)(複数回答) 1/2

	サンプル数	DVの未然防止にとって必要なこと						
		家庭で保護者が子どもに対し、暴力を防止するための教育を行う	学校・大学で児童・生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育を行う	地域で、暴力を防止するための研修会・イベントなどを行う	メディアを活用して、広報・啓発活動を積極的に行う	被害者が早期に相談できるように、身近な相談窓口を増やす	警察や医療関係者などに対し、研修や啓発を行う	
全体	100.0% 1,452	56.7% 824	51.2% 743	13.9% 202	26.7% 388	63.8% 926	23.3% 339	
性・年代別	女性計	100.0% 817	56.7% 463	50.1% 409	11.6% 95	27.2% 222	<b>67.8%</b> 554	23.4% 191
	20代	100.0% 80	40.0% 32	35.0% 28	6.3% 5	28.8% 23	<b>78.8%</b> 63	31.3% 25
	30代	100.0% 134	59.7% 80	47.0% 63	12.7% 17	18.7% 25	<b>69.4%</b> 93	29.9% 40
	40代	100.0% 161	55.9% 90	48.4% 78	9.3% 15	25.5% 41	<b>65.8%</b> 106	28.6% 46
	50代	100.0% 158	62.7% 99	62.0% 98	8.9% 14	34.8% 55	<b>75.3%</b> 119	22.8% 36
	60代	100.0% 180	56.1% 101	49.4% 89	12.2% 22	26.7% 48	<b>63.3%</b> 114	15.6% 28
	70歳以上	100.0% 104	<b>58.7%</b> 61	51.0% 53	21.2% 22	28.8% 30	56.7% 59	15.4% 16
	男性計	100.0% 531	57.6% 306	52.9% 281	16.4% 87	25.8% 137	<b>61.2%</b> 325	23.4% 124
	20代	100.0% 45	48.9% 22	42.2% 19	15.6% 7	31.1% 14	<b>62.2%</b> 28	35.6% 16
	30代	100.0% 62	58.1% 36	51.6% 32	11.3% 7	17.7% 11	<b>66.1%</b> 41	40.3% 25
	40代	100.0% 97	54.6% 53	56.7% 55	18.6% 18	29.9% 29	<b>62.9%</b> 61	22.7% 22
	50代	100.0% 97	60.8% 59	56.7% 55	23.7% 23	33.0% 32	<b>68.0%</b> 66	28.9% 28
	60代	100.0% 134	54.5% 73	47.0% 63	14.2% 19	16.4% 22	<b>59.7%</b> 80	15.7% 21
	70歳以上	100.0% 96	<b>65.6%</b> 63	59.4% 57	13.5% 13	30.2% 29	51.0% 49	12.5% 12

— % : 各属性内での回答割合が最も高い

DVの未然防止にとって必要なこと(性・年代別)(複数回答) 2/2

	サンプル数	DVの未然防止にとって必要なこと					
		暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う	加害者への罰則を強化する	暴力を助長するおそれのある情報(雑誌、コンピュータゲームなど)を規制する	その他	特にない	無回答
全体	100.0%	34.8%	48.6%	30.6%	2.6%	2.1%	4.1%
	1,452	505	706	444	38	31	60
女性 計	100.0%	37.3%	48.5%	31.2%	2.6%	2.0%	3.1%
	817	305	396	255	21	16	25
20代	100.0%	35.0%	66.3%	16.3%	2.5%	1.3%	1.3%
	80	28	53	13	2	1	1
30代	100.0%	44.0%	52.2%	28.4%	3.0%	1.5%	1.5%
	134	59	70	38	4	2	2
40代	100.0%	35.4%	57.1%	27.3%	5.0%	1.9%	0.0%
	161	57	92	44	8	3	0
50代	100.0%	38.6%	50.0%	39.9%	1.9%	0.6%	1.9%
	158	61	79	63	3	1	3
60代	100.0%	33.9%	34.4%	34.4%	1.7%	1.1%	6.1%
	180	61	62	62	3	2	11
70歳以上	100.0%	37.5%	38.5%	33.7%	1.0%	6.7%	7.7%
	104	39	40	35	1	7	8
男性 計	100.0%	31.3%	50.8%	29.0%	2.3%	2.3%	3.0%
	531	166	270	154	12	12	16
20代	100.0%	40.0%	51.1%	17.8%	4.4%	2.2%	2.2%
	45	18	23	8	2	1	1
30代	100.0%	27.4%	59.7%	16.1%	3.2%	1.6%	3.2%
	62	17	37	10	2	1	2
40代	100.0%	29.9%	56.7%	25.8%	1.0%	4.1%	1.0%
	97	29	55	25	1	4	1
50代	100.0%	43.3%	59.8%	35.1%	4.1%	0.0%	3.1%
	97	42	58	34	4	0	3
60代	100.0%	23.9%	45.5%	31.3%	2.2%	3.0%	2.2%
	134	32	61	42	3	4	3
70歳以上	100.0%	29.2%	37.5%	36.5%	0.0%	2.1%	6.3%
	96	28	36	35	0	2	6

(11) メディアにおける性・暴力表現についての考え

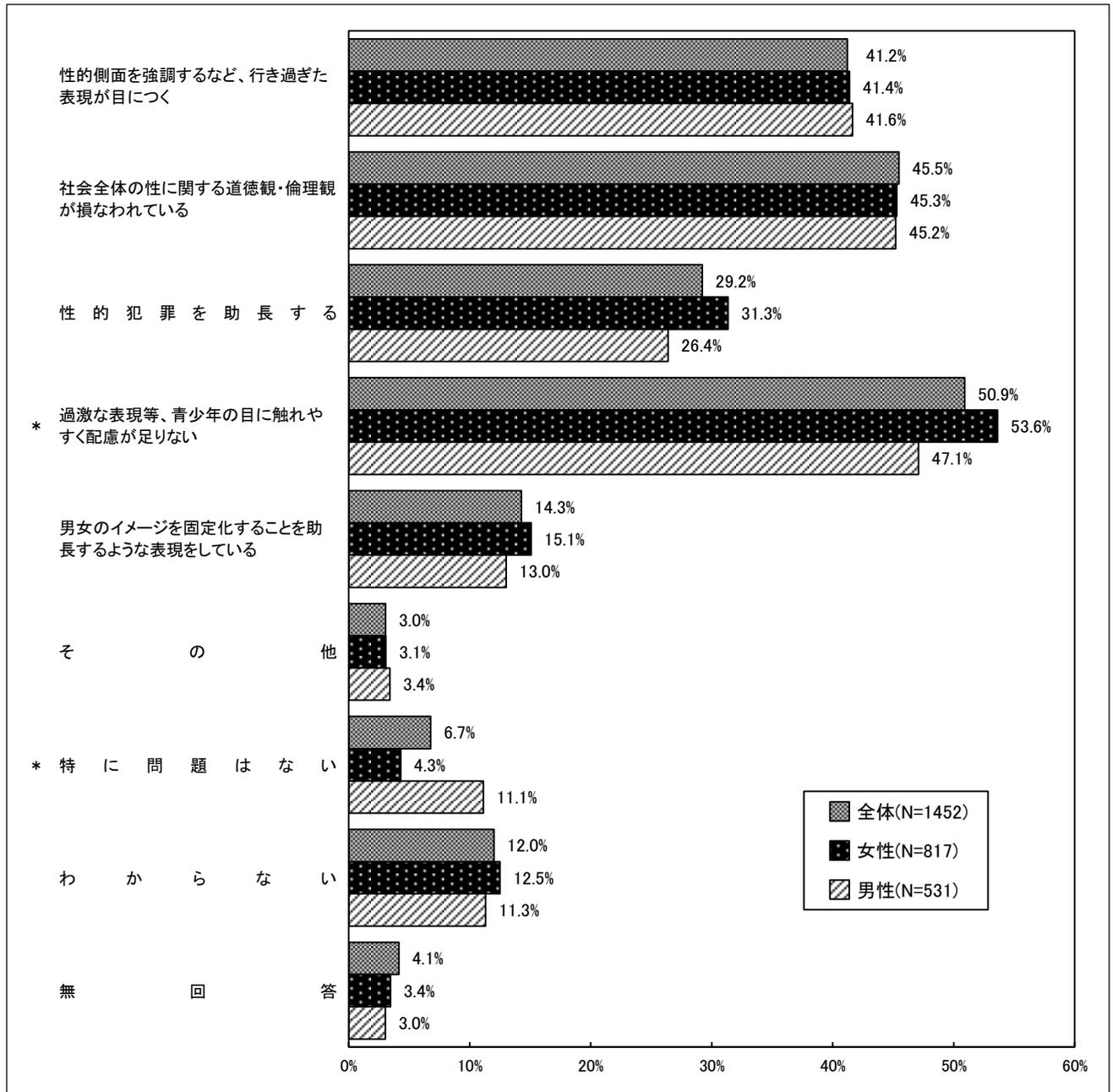
【問33】 テレビ、新聞、雑誌、インターネット、コンピューターゲーム等のメディアにおける性・暴力表現について、あなたはどのように思いますか。(複数回答)

～ 過激な表現等があり、配慮が足りないと感じる人が多い ～

メディアにおける性・暴力表現についての考えについてみると、全体では「過激な表現等、青少年の目に触れやすく配慮が足りない」(50.9%)の割合が最も高く、次いで「社会全体の性に関する道徳観・倫理観が損なわれている」(45.5%)、「性的側面を強調するなど、行き過ぎた表現が目につく」(41.2%)となっている。

性別にみると、「過激な表現等、青少年の目に触れやすく配慮が足りない」(女性:53.6%、男性:47.1%)は女性の割合が男性より高く、「特に問題ない」(女性:4.3%、男性:11.1%)は男性の割合が女性より高くなっている。

メディアにおける性・暴力表現についての考え(全体・性別)



\* : 性別で有意差あり

メディアにおける性・暴力表現についての考え(性・年代別)(複数回答)

	サンプル数	メディアにおける性・暴力表現についての意識									
		性的側面を強調するなど、行き過ぎた表現が目につく	社会全体の性に関する道徳観・倫理観が損なわれている	性的犯罪を助長する	過度な表現等、青少年の目に触れやすく配慮が足りない	男女のイメージを固定化することを助長するような表現をしている	その他	特に問題はない	わからない	無回答	
全体	100.0%	41.2%	45.5%	29.2%	50.9%	14.3%	3.0%	6.7%	12.0%	4.1%	
	1,452	598	660	424	739	207	44	98	174	60	
性・年代別	女性計	100.0%	41.4%	45.3%	31.3%	<b>53.6%</b>	15.1%	3.1%	4.3%	12.5%	3.4%
		817	338	370	256	438	123	25	35	102	28
	20代	100.0%	26.3%	18.8%	16.3%	<b>40.0%</b>	21.3%	3.8%	16.3%	22.5%	0.0%
		80	21	15	13	32	17	3	13	18	0
	30代	100.0%	38.1%	36.6%	28.4%	<b>58.2%</b>	9.7%	2.2%	4.5%	14.2%	1.5%
		134	51	49	38	78	13	3	6	19	2
	40代	100.0%	37.3%	34.8%	34.2%	<b>55.9%</b>	17.4%	5.0%	1.9%	13.0%	0.6%
		161	60	56	55	90	28	8	3	21	1
	50代	100.0%	47.5%	<b>58.9%</b>	36.7%	<b>58.9%</b>	21.5%	3.2%	5.1%	5.7%	3.2%
		158	75	93	58	93	34	5	8	9	5
	60代	100.0%	42.8%	<b>56.1%</b>	31.7%	50.0%	10.6%	2.2%	1.7%	12.2%	6.1%
		180	77	101	57	90	19	4	3	22	11
	70歳以上	100.0%	51.9%	<b>53.8%</b>	33.7%	52.9%	11.5%	1.9%	1.9%	12.5%	8.7%
		104	54	56	35	55	12	2	2	13	9
	男性計	100.0%	41.6%	45.2%	26.4%	<b>47.1%</b>	13.0%	3.4%	11.1%	11.3%	3.0%
		531	221	240	140	250	69	18	59	60	16
	20代	100.0%	22.2%	22.2%	24.4%	24.4%	17.8%	8.9%	<b>35.6%</b>	13.3%	0.0%
	45	10	10	11	11	8	4	16	6	0	
30代	100.0%	<b>29.0%</b>	24.2%	16.1%	27.4%	8.1%	4.8%	24.2%	17.7%	1.6%	
	62	18	15	10	17	5	3	15	11	1	
40代	100.0%	33.0%	40.2%	23.7%	<b>43.3%</b>	8.2%	3.1%	7.2%	15.5%	3.1%	
	97	32	39	23	42	8	3	7	15	3	
50代	100.0%	43.3%	<b>52.6%</b>	32.0%	51.5%	18.6%	5.2%	5.2%	7.2%	3.1%	
	97	42	51	31	50	18	5	5	7	3	
60代	100.0%	47.8%	51.5%	31.3%	<b>53.0%</b>	14.9%	1.5%	6.7%	10.4%	3.0%	
	134	64	69	42	71	20	2	9	14	4	
70歳以上	100.0%	57.3%	58.3%	24.0%	<b>61.5%</b>	10.4%	1.0%	7.3%	7.3%	5.2%	
	96	55	56	23	59	10	1	7	7	5	

——% : 各属性内での回答割合が最も高い